

選挙公報

発行者
兵庫県選挙管理委員会

かだ裕之の基本理念 三本柱

兵庫から新しい日本のカタチを創造

日本の縮図といわれる兵庫五国の課題に取り組むことで日本の課題を解決する！

次世代に誇りを持てる国“日本”を継承

豊かで美しく安全安心な社会を守り、
誇りを持てる国“日本”を次世代に受け継ぐ！

困難や不安に寄り添う政治の実践

さまざまな困難や不安を抱えた方々に
寄り添う姿勢で、誰もが住み良い社会を目指す！

プロフィール ●昭和45年6月8日生まれ。甲南大学法学部卒業。神戸新聞マーケティングセンター企画編集部勤務、阪神・淡路大震災後、被災地取材の中で政治を志す。●奥谷通衆議院議員・公設秘書、兵庫県議会議員4期。兵庫県議会副議長、自民党県議団幹事長などを歴任。●令和元年7月 参議院議員選挙(兵庫県選挙区)にて初当選。法務大臣政務官、経済産業委員会・法務委員会・議院運営委員会の理事、参議院自民党国会対策副委員長などを歴任。

〒650-0001 神戸市中央区加納町2-4-10-603
TEL:078-262-1666 FAX:078-262-1700
E-mail: h_sanin3@kadahiroyuki.com



緊急
提言

重点
政策

1

重点
政策

2

重点
政策

3

重点
政策

4

重点
政策

5

重点
政策

6

重点
政策

7

重点
政策

8

重点
政策

9

重点
政策

10

重点
政策

11

重点
政策

12

重点
政策

13

重点
政策

14

重点
政策

15

重点
政策

未来を守る！重点政策

思い切った物価高対策・実質賃金UP対策を

【緊急政策】食料品消費税軽減、低所得者層への給付、ガソリン・電気・ガス料金対策など柔軟かつ大胆にあらゆる物価高対策を講じる。
【中長期政策】企業の生産性向上や、労働分配率向上、下請適正取引の推進を促すなどの施策で実質賃金UPを図る。

この両輪で国民生活を守る！

重点
政策

2

重点
政策

3

重点
政策

4

重点
政策

5

重点
政策

6

重点
政策

7

重点
政策

8

重点
政策

9

重点
政策

10

重点
政策

11

重点
政策

12

重点
政策

13

重点
政策

14

重点
政策

15

重点
政策

元法務大臣政務官
自民党公認



かだ裕之

選挙区は

よねむら

米村明美

比例は

れいわ

れいわ新選組

米村明美

れいわ

選挙区

比例区

1 消費税廃止

社会保険料を下げる

消費税は、庶民の負担が増え、格差が広がる悪税です。社会保険料も同じです。悪税をなくし、国のお金で、経済を底上げすることが最優先。

2 本物の安全保障

～戦争ビジネスには加担しない～

昨夏以来、コメの不足、値上がり、買にくい状況が続いています。お米の値段が上がるのに、農家は廃業、倒産。国民も農家も飢える国はおかしい。長きにわたる国の失業を改め、生産者や製造業を守る。国民の安定雇用と衣食住を確保する。「武器輸出で儲ける」といった戦争ビジネスには加担しない。原発も即廃止。緊急事態条項などの憲法改正にも反対。

3 防衛費より教育予算増額

教育費無償化を実現し、奨学金返済に苦しむ約580万人の借金をチャラにします。教員の労働条件を改善するとともに正規教員の数を増やします。大学の基礎研究に財政投資を行い、長期的な視点で研究に取り組めるように支援します。

4 原発の即時禁止

核なき社会へ平和外交

原発は即時禁止し、再エネでエネルギーの自給をはかります。そして、唯一の戦争被爆国として、核兵器禁止条約を批准し、核廃絶の先頭に立ちます。現行憲法を尊重し、専守防衛と徹底した平和外交によって、世界の平和と安定に寄与します。

今すぐつなぎの現金10万円を一律給付

軍事費ではなく
教育予算増加

くわしくはホームページをご覧ください

私たちも応援しています！

参議院議員 山本太郎

衆議院議員 大石あきこ

（れいわ新選組 代表）

（れいわ新選組 共同代表）

よねむらあけみ プロフィール

元国連職員（ユネスコ）、元大学教授

1959年広島市生まれ。母子家庭で育つ。経済力・家庭環境による教育格差を体験し、教育で平等な社会を築くことを決意。英会話学校、P&Gで資金を貯め、米留学。米州開発銀行を経て、ユネスコで教育専門家として勤務。アフリカ・セネガルで山本太郎の街頭演説をYouTubeで聞き、れいわ新選組の政策に共感し、28年ぶりに帰国。3年間大学で貧困、紛争、環境問題等を教えながら、れいわボランティアに参加。コロンビア大学教育博士。

ボランティア募集

教育無償化

れいわ新選組 公認

日本人ファースト 参政党

“3つの柱と9の政策”

これ以上、日本を壊すな！

詳しい参政党の政策はこちら！

1 日本人を豊かにする

の柱 ～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず減税

国民負担率を上限35%に抑え、減税と社会保険料削減で給料の2/3は手取りで残す。

2 “勝つ産業”で日本再興

人工知能・製造業（自動車など）・サブカルチャーを重点政策「三本の矢」として支援する。

3 行き過ぎた外国人受け入れに反対

日本は日本人で支える国に。移民の課題は「外国人総合政策庁」で一括して取り組む。

2 日本人を守り抜く

の柱 ～食と健康・一次産業～

4 米の確保と食の安全

食料自給率100%、食品表示法の改善、オーガニック給食を推進する。

5 GoToトラベルで医療費削減

健康で医療費削減に協力した高齢者には国内旅行券を配布し、外国人に依存しない観光業に再構築する。

6 金儲け医療・WHOパンデミック条約に反対

医薬品業界や各国の利権が絡むWHO主導の新型コロナウイルス対策を見直す。

3 日本人を育む

の柱 ～教育・人づくり～

7 偏差値重視の管理教育を廃止

偏差値重視の管理教育から“愛と勇気を育む”人格形成教育に変える。

8 子供一人につき月10万円

安心して子育てできる経済支援。0～15歳に月10万円の教育給付金を支給する。

9 憲法づくりで政治に哲学を

参政党の憲法草案はこちら▶

護憲でも改憲でもなく、ゼロから憲法を創ることで国民の意識改革を促す。



比例も参政党へ



1988年(昭和63年) 加古川市志方町出身。志方東小学校・志方中学校 卒業。兵庫県立大学附属高校 卒業。日本工科大学 環境建設工学科 卒業。現在、建築士事務所の代表。過去にドイツで生活した際に、客観的に日本の伝統・文化の素晴らしさに気付く。歴史などを学び始める。衰退する日本を守るため、政治を志すことを決意。現在、2児の父として子育て中。

37歳



せいやふじわら
参政党公認

選挙公報

発行者
兵庫県選挙管理委員会財源はある。消費税廃止めざし、5%へ減税を
大企業・富裕層に応分の負担を求め財源を確保インボイス
廃止

金田峰生さんを応援します

○石川 康宏 神戸大学大学院
○上山 桂 医師
○大沢 たつみ 元参議院議員
○大澤 芳清 兵庫県民主主義者連盟
○川村 雅之 兵庫県保険医協会
○小林 正哉 日本民主青年同盟
○桜井 文子 新日本婦人の会
○土谷 洋男 兵庫県医師会
○成山 太志 兵庫県労働組合
○羽柴 修 兵庫県労働組合
○増田 百代 連合会議員

「自由な時間」をひろげ、人間の
全面的な発展を保障する未来
社会をめざす比例代表は
日本共産党と
お書きください

金田峰生の改革プラン

◎暮らし優先の政治に変えます

- 中小企業を支援し、最賃ただちに1,500円、さらに1,700円へ
- [年金削減制度]をやめ、"将来にわたり減らない"年金制度に
- 学校給食、学費など教育費無償化を

◎農林漁業を国の基幹産業に

- 農業支援でコメ増産、食料自給率を早期に50%台に
- 農家への価格保障・所得補償など支援を強め、消費者には手頃な価格で提供を

◎「アメリカいいなり」をやめ
対等・平等の日米関係へ

- トランプ関税の全面撤回を求める外交
- 憲法9条を生かした外交で平和を守ります
- 核兵器禁止条約に参加を

◎ジェンダー平等の社会へ

- 選択的夫婦別姓を直ちに実現、男女賃金格差の是正

◎気候危機打開を

- 石炭火力発電・原発をやめ、再生可能エネルギーを活用

◎防災対策を進めます

——阪神・淡路大震災から30年

- 住宅再建支援金を全壊600万円以上に
- 老朽インフラの更新、土砂災害対策強化など災害に強い街を

◎地方自治を大切に

- 法律違反・人権侵害の県知事は辞職を
- 地方自治を大切に、人権を守る政治を

イスラエル・米国・ロシアは国際法守れ

今こそ命と尊厳。

日本共産党
金田 峰生

金田峰生

【プロフィール】
1965年神戸市長田区生まれ。加古川北高、日本福祉大学卒。兵庫県保険医協会主任を経て党職員に。1999年兵庫県議会議員(1期)。

プロフィール

●1963年、兵庫県明石市生まれ
(二見小(二見中、明石西高)卒業)
●東京大学教育学部卒業
●元NHKディレクター
●元「朝まで生テレビ」スタッフ
●2003年~2005年
衆議院議員
●犯罪被害者基本法や
無年金障害者救済法などの
議員立法を担当
●2011年~2023年
明石市長
●子育て支援5つの無料化などの
市民目録の改革を実行
●人口増・税収増の
好循環を実現
●柔道二段、手話検定2級、
明石タコ検定初代達人、
ベネッセアザー賞(関西受賞)

兵庫県民とともに
政治を変える!41市町(29市12町)すべてに
思いを届け、地域の声を聴く国民を救う
政治へWEBでも
情報発信中! <https://izumi-fusaho.com>減税
実現!

泉房穂の政策

使えるお金を増やす

国民がお金を使ってこそ、経済も回る



明石市でできたことは 国でも実現可能!

子育て支援の充実化
教育環境の整備明石市の「子育て支援
5つの無料化」などを 国でも高齢者福祉・
障害者福祉の充実化「国民に安心を届け、
国民を笑顔にする」のが
政治家の役割多様性が尊重される
社会づくり「みんな違って みんないい」と
言い合える社会を

好循環の実現へ!

前明石市長・元衆議院議員・弁護士・社会福祉士

いずみ
ふさほ
泉房穂

日本のトランプ 立花は 斎藤知事を応援します!

立花孝志は、既得権によって腐りきった兵庫県を
改革している斎藤知事を応援している候補者です。

政治家は命がけでする仕事です。

斎藤知事は、多くの県民ではなく一部の人のみが得をする利権に切り込み、兵庫県の改革を進めたら、マスコミに嘘の報道を連日連夜のように垂れ流されました。窮地の斎藤知事を救ったのは私、NHK党の立花孝志と言っても過言ではありません。

マスコミの嘘の報道により、斎藤知事は「政治生命」を、立花孝志はナタで襲われ「命そのもの」を奪われそうになりました。テレビは核兵器に勝る武器であり、国民を洗脳する装置です。そして、国民が知るべき真実を隠します。立花孝志は国民の知る権利を守るため、正に命がけでテレビや新聞といったオールドメディアと闘っています。斎藤知事も、どれだけ叩かれようと逃げずに立ち向かう正義の人です。立花孝志は、正義が本物の悪に勝てる国にしたい。そのため、悪に屈することなく、恐れることなく正義の真実を発信し続けます。

立花孝志は日本のトランプ

日本国民を守るため、NHK党 立花孝志は、不法移民に対して断固とした対応をしていきます。日本は出生率が過去最低になった一方、世界では人口が増え続け、貧しい国の人たちが先進国の豊かさの恩恵を受けようと、不法移民が増加しています。移民大国といわれるアメリカでも不法移民を制御できず、あらゆる場所で暴動や略奪が起こり、夜間は女性が一人では出歩けないほど治安が悪化しています。独断的で強権的とのイメージもあるトランプ大統領ですが、不法移民の国外追放・強制送還は、自国民を守るための当然の決断なのです。未来ある子どもたちのためにも、これ以上日本に外国勢力を増やしてはいけません。憲法でも保障されていない外国人の生活保護も廃止します。暴動や略奪など無い、平和な日本を守るために命がけで政治改革を進めていきます。

NHK党
立花 孝志

選挙公報

発行者
兵庫県選挙管理委員会家計と食卓を守り抜く。
高橋みつお
は実現する！

1 コメが食卓に届く安心を！

- 消費者と生産者が納得できる価格に。コメ5kg3,000円台を目指します。
- コメの安定供給へ、50万トン規模の増産を実行します。
- 農地の集約化、スマート農業を進め、担い手の育成により農業の産業力を強化します。

2 「減税」「還元」「賃上げ」で物価高対策を！

- 所得税減税：本年末に納税者1人あたり2～4万円が還付されます。
(課税最低限103万円→160万円)
- 生活応援給付：税収増分から国民一人あたり2万円を還元します。
 - ①子ども一人に2万円プラス(両親、子ども2人世帯に12万円)
 - ②住民税非課税世帯の大人一人あたり2万円プラス(国民年金受給夫婦世帯に8万円)
- 電気・ガス代：7月～9月使用分を引下げます。
- ガソリン代：本年末に暫定税率の廃止決定。それまでの間、全国平均175円/ℓ以下となる支援策を継続します。
- 介護従事者、保育士等の給与を全産業平均(38.6万円)まで引き上げます。

3 五国の魅力で兵庫経済を前へ！

- 神戸空港の国際化を契機に、空港施設の拡張及び交通インフラの整備を拡充。
外交官時代の国際人脈を活かし、有馬・城崎・湯村温泉、淡路島、姫路城、朝来の雲海など、観光地をはじめ、県内への年間700万人のインバウンド誘客をめざします。
- 神戸ビーフ、神戸シューズ、洋菓子、豊岡カバン、播州織などの地域ブランドの向上と兵庫経済の活性化を進めます。

PR動画は
こちらから

公明党 公認 自民党 推薦

備蓄米の店頭価格2,000円台を実現！

備蓄米放出の立役者

米の価格安定(3,000円台)へ！

参議院議員1期

元農水政務官 元外交官

48歳 2児の父

兵庫生まれ兵庫育ち

2019年の初当選以来、山積する諸課題に全力で立ち向かってきました。

特に今、心血を注いでいるのが、コメ問題です。消費者と生産者の双方に安心を届けるのは、政治の責任です。

これまで、これからも、具体的な提案と実行力で国民の命と暮らしを守り抜きます。



高橋みつお

私たちが
推薦します
(順不同、敬称略)

農林水産大臣

小泉進次郎

兵庫県タクシー協会
会長
大久保恵美全日本トラック事業
政治連盟最高顧問

坂本 克己

神戸学院大学
経済学部教授
岡部 芳彦

筆通家元

池坊 雅史

みのり農業協同組合
農政推進協議会 前会長
神澤 友重兵庫県行政書士
政治連盟 前会長

大口 晋

日本呼吸器理学療法
学会 理事長
玉木 彰兵庫県私立幼稚園協会
理事長

山中 真介

プロフィール

兵庫県宝塚市出身、神戸市在住
1977年2月15日生まれ
大阪外国語大学(現大阪大学)在学中に
外交官試験に合格し中退
働きながら中央大学法学部に通い卒業

経済を、食を、医療を、暮らしを

普通の国「日本」へ元に戻す

① 消費税0%！働けば暮らせる国へ。

② 4毒抜きを取り入れた、命と国を守る農政。

③ 病気を減らして医療費削減。窓口負担0。

④ 外国人問題にメス。安心・安全の国へ。まだ間に合う

日本の病を治す！比例代表も日本誠真会へ！

改革ではない
戻すっじゃ日本誠真会 公認
うつらぎ
けんこ

【投票日】

7月20日(日)

投票時間 午前7時～午後8時 (一部の地域では、時間の変更があります。)

仕事や買い物などで、投票日当日に投票所へ行けない方は、

7月19日(土)までに期日前投票をしましょう！

- 午前8時30分から午後8時まで、投票できます。(一部の投票所では、時間の変更があります。)
- 小さなお子様連れでも投票所に入ることができます。
- 体がご不自由な方は、付添いの方と一緒に投票所に入ることができます。

詳しくは、最寄りの市区町選挙管理委員会におたずねください。

選挙公報

発行者
兵庫県選挙管理委員会

不透明な政治を終わらせる。日本の未来を明るくする。

政治の問題、テクノロジーで解決します。

- 1 日本に長期経済成長を
AIなど科学技術を活用し、全産業のポテンシャルを引き出した経済成長を実現します。
- 2 政治を圧倒的に透明に
不透明な政治、密室の政治を終わらせ、デジタル技術でオープンで透明な政治へ。
- 3 子・孫世代に先送りしない
その場しのぎを脱却し、テクノロジーの効率化と最適化で、将来世代が困らない制度設計に。

経済政策	子育て政策	政治改革	行政運営	社会保障
新産業と科学技術立国で所得を倍増	世界一の子育て先進国へ子・孫世代に全力投資	政治とカネ問題を終わらせる	待たせない書かせない迷わせない行政サービスへ	不公平をなくし安心な社会保障へ
●国内産業の国際競争力UP ●AI、自動運転など科学技術推進 ●現役世代の負担減・手取り増	●子育て減税で多子世帯支援 ●デジタル母子パスポート導入 ●個性に応じたオーダーメイド教育	●政治資金の流れを完全透明化 ●政治活動を抜本的に公開 ●ブラックボックス立法の撲滅	●行政手続きはスマホで完結 ●確定申告の自動化 ●ネット投票の解禁	●医療現場の効率化支援 ●公平な医療アクセスの担保 ●社会保険料の軽減

比例は「みらい」

チーム
みらい



あらゆる政治活動をリアルタイムに公開中!
政策AIが電話で質問受付中!
050-1720-9295

チーム
みらい

未来のために働く
日本一若い新党です

党首・AIエンジニア
あんのか
安野たかひろ

34歳 東大工学部卒
AIスタートアップを2社創業した後、国などデジタル行政の委員やアドバイザーを歴任。2024年、都知事選に出馬し15万票以上を獲得。

候補者平均年齢
35歳

チームには多数のAI技術者

政治資金パーティ
ゼロ

メンバーは第一線で働く民間出身

政治的しからみ
ゼロ

企業団体献金
ゼロ

元P&G Japan

精神科訪問看護会社役員

介護・育児当事者

1児の母

母の闘病、3歳児の育児、精神科訪問看護事業に携わってきた経験を活かして、テクノロジーで社会保障制度をアップデートします!

慶應義塾大学経済学部卒。P&G Japanで神戸・ヨハネスブルグ・東京での勤務を経て、精神科訪問看護などを手がけるメンタルヘルスのスタートアップの役員を務める。1児の母。



チームみらい
前田みさ
33歳

生活再建 社民党の主要施策

- 食料品消費税ゼロ
- 最低保障年金月10万円
- 最低賃金全国一律時給1500円

不安定な働き方を変える

- 非正規雇用の拡大にSTOP
- 会計年度任用職員制度の大幅見直し
- 同一価値労働・同一賃金の実現
- 介護・医療労働者の処遇改善

持続可能な社会をつくる

- 脱原発・脱炭素で産業構造改革
- 農業者戸別所得補償制度の復活

希望を運ぶ政治
パワハラNO!!

地域の交通を守る

- ローカル線をなくさない
- 安全・安心が第一の交通へ

差別にNo! 人権にYes!

- あらゆる差別を禁止する法律を
- 同性婚法制化・選択的夫婦別姓実現
- 外国人と共に暮らす社会

がんこに平和

- 憲法改悪NO
- 核兵器禁止条約への早期加入
- 軍事費拡大にSTOP
- 辺野古新基地建設即時中止



詳しくはHPで

私は47年間、鉄道員として働いてきました。1987年の国鉄分割民営化に反対したため本来業務から外された「国家的パワハラ」にあったのが、「パワハラを決して許さない」私の原点です。兵庫県は知事のパワハラや公益通報者保護法違反問題で揺れています。斎藤知事は辞職すべきです。また全国で生活を支える赤字ローカル線が廃線にされています。鉄道は電気・ガスと同じ公共インフラです。地域の公共交通を守ることは政治の責任です。私と一緒に「希望を運ぶ政治」を創っていきましょう。



社民党公認
きし 来住 文男

選挙区はきし文男
比例区は社民党とお書きください。

よしひらの5つの提言

1 社会保険料引き下げ(年間6万円)

現在は年収350万円で社会保険料50万円の重負担! 古く固定化された社会保障制度を改革し財源を捻出します。

実績例 過剰な病院ベッド11万床の削減で与党と合意し、病院がベッドに空きが出ないように不必要に入院日数を長引かせる問題(※)を解消(年間1兆円規模の医療費削減に着手)。

※他の先進国では約7日に対し、日本は約16日と倍以上。

3 経済成長策

- ◆如何なる企業・団体からも献金を受けていないしがらみの無い立場から規制緩和を行い、新規企業の参入を促し、経済を活性化します。
- ◆ベンチャー投資促進策により、既存企業を凌駕する新規企業が次々に生まれる経済を実現します。



4 自立した国づくり

- ◆憲法9条に自衛隊を明記し、自分達の国は自分達で守る意思を示します。
- ◆外国人土地購入規制法を導入し、日本の国土を守ります。
- ◆原発や国産エネルギー資源投資を積極的に進め、エネルギー自給率の向上を図ります。
- ◆農家に寄り添った農地集約化を進め、食料生産コストの低下と食料自給率向上を目指します。



5 教育・子育て政策

- ◆こども看病休暇制度と病児保育シッターの拡充。「会社を休んで子どもを看病できる環境」と「子どもが病気になっても働ける環境」の両方を整えます。
- ◆大学教育改革と返済不要奨学金の拡充を行います。

実績例 高校教育費と小学校給食費の全国無償化



私も応援しています!

日本維新の会 代表 吉村 洋文

プロフィール

- ◆1980年淡路島生まれ。
- ◆洲本市立第三小学校・青雲中学校・白陵高校(高砂市)・東京大学法学部卒。
- ◆三菱商事で電力事業を経験。
- ◆妻を亡くし2児のシングルファザー。



公平な
チャンス
を
全ての
人に



日本維新の会 公認
よしひら としたか 敏孝

兵庫県出身

妻を亡くし
シングルファザー

東大法学部卒

三菱商事出身

選挙公報

発行者
兵庫県選挙管理委員会

比例区は「個人名」または「国民民主党」へ

経済政策のスペシャリスト

経済産業省で培った中小企業支援策、活性化策。公認会計士試験合格の知識を活かした分析力。女性の感性から生まれる暮らし応援政策。

多田ひとみの政策

兵庫から始める、実効性あるネット被害救済制度改革
傷つける言葉から命と対話を守るしくみづくり。頑張る中小企業に人とお金の支援
人手と資金に悩む中小企業へDXワンストップ支援。各地にDX相談窓口を設置。IT導入を一体的に支援。

企業の利益が働く人の賃金に反映される仕組みづくり

- ①大企業の労働分配率開示義務化～企業がどれだけ利益を従業員に還元しているかを公開求めます。労働分配率=人件費(お給料など)/付加価値(会社のもうけ)×100(%)の開示
- ②現場の声が経営に届く企業がバナンス改革
従業員の代表が監査役などに加わる仕組みの導入。

産学官連携による技術人材育成校の創設

企業が求める高度技術を学べる教育カリキュラムを大学内に整備。産・官・学が連携し、奨学金などで学生を支援し、専門人材を育成。

就職氷河期世代に再挑戦の機会を一年金救済と正規雇用支援で支え合う社会へ
年金の訴求救済制度を拡充、正社員登用企業に対する助成。試用期間中の人件費補助、国・自治体での氷河期世代登用枠。

今こそ、減税!

年収の壁178万円を必ず実現

物価上昇率は先進国で最高の3.6%
給料・年金がそれに追いつかず実質収入が下がり続けています。税金は過去最高額を5年間更新
国民の生活がこれだけ厳しいのに税金や社会保障の負担は増え続けています。いまやるべきことは一時的な給付金ではなく減税です。お金を取って配る政治から不要なお金はそもそも取らない政治へと変えたい。改革を急ぎ国民に負担を押し付ける政治を変えましょう!

多田ひとみプロフィール

- 1980年5月7日生まれ(現在45歳)
- 1999年3月 大阪府立北野高校卒
- 2003年3月 同志社大学商学部卒業
- 2003年4月 経済産業省入省
- 2015年11月 公認会計士試験に合格(35歳)
- 2016年4月 EY新日本有限責任監査法人に勤務
- 2025年4月 国民民主党兵庫県参議院支部長に就任

国民民主党公認・参議院議員候補
多田ひとみ (45歳)

無所属連合

2枚目の投票用紙の全国比例は無所属連合比例候補者名か「無所属連合」とお書きください。

政策1 農業

基幹作物の自給率を向上し、持続可能性のある食料安全保障を確立

- ・備蓄米による市場介入をやめ、米価を不当に下げる政策ではなく、消費者の所得を増やす物価高対策に転換することで、消費者、生産者双方の手取りが増える施策を講じる
- ・本当の有事の際にのみ利用できるよう、備蓄米の制度をもう一度見直す
- ・供給を海外産のお米に頼るMA米(無関税米)の食用枠の拡大をさせず、国内のお米の生産を増進する
- ・お米の備蓄を現状の100万トン(1.5ヶ月分)から660万トン(10ヶ月分)へ拡充する
- ・基幹作物の作付け面積、10aあたり30,000円の食料安全保障基金支払い
- ・実質コストにより算出する、再生産可能な価格を目標価格として設定し、市場価格が下回る場合は、差額を補填
- ・農地面積の4割を占める中山間地域に対して、現行の直接支払いを大幅に拡充
- ・食料品における10兆円を超える貿易赤字を是正するため、輸入を減らし、国内自給率を向上する

政策2 林業・エネルギー政策

山を壊させない!自然と共存する経済発展を

- ・山林を切り開いて行う、大規模再生可能エネルギー事業の導入に関する抜本的見直しを行う
- ・第7次エネルギー基本計画にある保安林にて、発電事業開発のための解除をし易くする文言を削除
- ・環境アセスメントの結果公表期間の延長
- ・自伐型林業や保持林業などの環境配慮型林業の推進
- ・生態系保全のための強度の間伐や、多様な樹種の植林による混交林化を公共事業として促進する

自然の声を国会に。

政策3 経済政策

積極的な財政出動で、小規模事業者を支援し、増やす

- ・GDPに対するマネーストックの割合(マージナルk)の改善を目指すため、中小規模事業者への支援、振興策、または負担を軽減する施策を取ることで、対象の事業者数を増やす
- ・消費税の減税、もしくは輸出還付金と同様の仕組みを、輸出企業だけに限定せず、全ての消費税納税企業に対して適用することで、事業者の負担を軽減する
- ・特に中山間地域や地方で第一次産業に従事している事業者に対し、個人、法人、規模問わず、事業継続を可能とする支援、振興策を講じる

政策4 憲法

絶対に戦争に巻き込まれない国へ

- ・現在の自民党の憲法改正案には、緊急性が乏しく、現時点での憲法改正は不利益が大きいため、行うべきではない
- ・有事の際の内閣の権限の強化は、健全な国会での議論や国民の意思を無視した決定が行われる可能性があり、危険
- ・自衛隊は合憲であり、違憲であるという一部の意見を排除する為だけに憲法を改正する必要はない
- ・国防の観点から、地震などの自然災害や、専守防衛を基本とした準備は、現状の憲法下で十分に可能であり、改正の必要はない

高橋ひであき
公式ホームページ高橋ひであき
公式YouTubeチャンネル

高橋ひであきの理念

国家安全保障の確立・人口増大・経済振興を行い、何世代にも渡り持続し、繁栄する循環の起点を創出するために、以下の点に注力する。

- 全産業の、国内回帰と自給率の向上。
- 全の経済活動の上に、自然との調和を。
- 小規模事業者・特に農林水産業の振興。
- 自然循環に基づく文化・伝統を確立した村の復興。

高橋ひであきプロフィール

1982年生まれ(42歳)、千葉県松戸市出身
早稲田大学高等学院卒業

ITベンチャー企業の代表などを経て、2013年に兵庫県丹波市へ移住。
自然農法による農園を開設し、黒豆や麦などの栽培を通じて国内の食料自給率向上を目指す。

2023年7月「鼎立の党」を設立し立法に自然の声を反映するべく政治活動を開始。

無所属連合公認・現役農家
高橋ひであき

【投票日】7月20日(日)

投票時間 午前7時～午後8時 (一部の地域では、時間の変更があります。)



アンケートにご協力をお願いします

- 県選挙管理委員会では、選挙公報が有権者の皆様に適正に配布されていることを確認するため、簡単なアンケートを実施させていただいています。
- ご協力いただける方は、左上の二次元コードを読み取っていただき、表示される「選挙公報到達確認情報入力フォーム」にて、①住所(〇〇市〇〇町〇丁目程度まで)と、②選挙公報が届いた日を入力してください。
- 県選管の参院選特設サイト(<https://senkyo.pref.hyogo.lg.jp/>)からもリンクを行っているので、そちらから入力いただくことも可能です。

【投票日】7月20日(日)

投票時間 午前7時～午後8時

(一部の地域では、時間の変更があります。)

投票用紙には…

選挙区選挙 (クリーム色の用紙) … 候補者名

比例代表選挙 (白色の用紙) … 参議院名簿登載者の氏名又は参議院名簿届出政党等の名称もしくは略称を記入してください。

※比例代表選挙について「優先的に当選人となるべき候補者」の氏名を記載した場合、その候補者が所属する政党等に対する投票とみなされます。

※候補者の氏又は名のみ、あるいは政党等の略称を記載した場合、同一の氏・名・略称の候補者や政党等があれば、公職選挙法の規定により、その候補者・政党の他の有効投票数に比例して按分することとなります。

投票しやすくなっています

- 午後8時まで投票できます。
- 18歳未満の方を同伴して投票所に入ることができます。
- 体のご不自由な方は、付添いの方と一緒に投票所に入ることができます。
- 投票日当日に投票に行けない場合、7月19日(土)まで期日前投票ができます。
- 午前8時30分から午後8時まで行えます。(一部の投票所では、時間の変更があります。)(詳しくは、最寄りの市区町選挙管理委員会におたずねください。)

アンケートにご協力をお願いします

- 県選挙管理委員会では、選挙公報が有権者の皆様に適正に配布されていることを確認するため、簡単なアンケートを実施させていただいています。
- ご協力いただける方は、右下の二次元コードを読み取っていただき、表示される「選挙公報到達確認情報入力フォーム」にて、①住所(〇〇市〇〇町〇丁目程度まで。地番等の入力不要)と、②選挙公報が届いた日を入力してください。
- 県選管の参院選特設サイト(<https://senkyo.pref.hyogo.lg.jp/>)からもリンクを行っていますので、そちらから入力いただくことも可能です。

